党派	名前	交通渋滞解消	道路・交通安全	教育	子育て	災害対策・防犯・インフラ	公共施設	医療・福祉	世代間交流	財政・市政	地域活性
維新	大内かずや	●鎌ケ谷大仏・初富交差点の渋滞の緩和 ●国道464号線の早期整備	●歩いて楽しい道づくり		●新婚世帯の家賃補助 ●託児所設置のお店作り		●公園、高架下スペースに美しい花、屋台などを設置し、どこを歩いても家族みんなで楽しめる広場作り ●市民プールの復活				●「かまがや」ブランド作り（梨などを使ったスイーツ・料理など） ●空き店舗と女性の力を活かしたお店作り ●空き家を利用した日本のおもてなしを味わえる宿泊施設作り
共産	宮城登美子		●生活道路や通学路の改修と安全対策					●国民健康保険料の一人一万円引き下げ		●議会として「戦争立法（安保体制）」はやめよの表明	
公明	池谷富士夫			●「誇れる町」へ文化・教育の推進	●「輝く未来」へ子育て支援	●「安全・安心」へ命を守る政策の推進	●「快適都市」へまちづくりの推進	●「健康都市」へ医療・福祉の充実			
公明	川原千加子		●インフラ整備を促進 ●通学路の安全対策および防犯対策を推進	●子どもたちが安心できる教育環境の整備を推進 ●きらりホールなどを活用した芸術・文化活動の充実を図る	●保育所（園）の待機児童の解消を推進 ●放課後児童クラブの充実など多彩な子育て支援策を推進	●避難所の整備や備蓄倉庫の拡充などで防災対策を推進	●快適な公園・緑地環境の整備を推進 ●公共下水道などのインフラ整備を推進	●医療体制の整備を推進 ●在宅・施設介護の基盤整備と各種サービスの充実を図る			
公明	小易和彦									●安全・安心の快適な街づくり	
公明	矢崎悟		●インフラ整備を促進 ●通学路の安全対策および防犯対策を推進	●子どもたちが安心できる教育環境の整備 ●きらりホールなどを活用した芸術・文化活動の充実をはかる	●保育所（園）の待機児童の解消 ●放課後児童クラブの充実	●避難所の整備や備蓄倉庫の拡充などで防災対策を推進	●快適な公園・緑地環境の整備を推進 ●公共下水道などのインフラ整備を推進	●医療体制の整備を推進 ●在宅・施設介護の基盤整備と各種サービスの充実を図る			
公明	佐藤誠		●歩道などの道路整備			●雨水対策					●身近で買い物が出来る小規模店舗の誘致 ●コミュニティバスの増便・路線等の見直し ●新京成線高架完成後の高架下利用による地域の活性化
自民	大野幸一	●国道464号線市川市方面への道路整備	●通学路整備	●教育施設の環境整備	●保育施設誘致	●倉庫に備蓄 ●行政システムの構築 ●雨水貯水池整備	●公民館等の環境整備 ●東部に児童センター設置				
	野上陽子	●新鎌ケ谷駅西側地区の都市計画道路の整備 ●北千葉道路や国道464号粟野バイパス線の早期整備を目指す	●ガードレールや路側帯等の交通安全施設、防犯灯の設置、道路拡幅 ●自転車交通安全指導を強化 ●道路照明塔や走路反射鏡等の交通安全施設切り替え	●食育 ●多種多様な学校給食 ●食育推進ボランティア	●民間保育所、認定子ども園、小規模保育所などの整備を進める ●医療費助成を高3まで広げる ●保育園、児童センター、放課後児童クラブなどを改修			●高齢者の集える場所を作る ●シルバー人材センターの運営支援 ●運動機能向上、栄養改善、口腔ケア等の講座 ●緊急通報システム等介護基盤の強化 ●障がいを持つ人が安心して暮らせる福祉の街づくり、自立生活の支援			●初富駅前広場や北初富駅広場等の整備
社民	津久井清		●安心して歩ける歩道、生活道路の改善	●読書教育の充実	●認可保育園や家庭的保育事業の増設	●大震災に備えた防災備品の整備、避難訓練の充実 ●二和川拡幅・排水貯留地の強化・拡大		●人間ドック助成制度の実現 ●鎌ケ谷総合病院に24時間小児科救急医療の実現 ●医療・介護・福祉の一体的な取り組み		●下総基地の米軍使用を阻止 ●戦争につながる政策や行動を許さない	

民主	篠崎史範	●新鎌ケ谷駅西側の整備 ●国道464の早期延伸	●欧州の町並み・景観を目指し、歩道や自転車道、通学路、街路樹の整備	●小中学校の校舎（特に洗面所）のリフォーム推進			●斜面緑地を積極的に保全 ●公園のリフォームを推進	●周産期医療（産科・小児科）への公的なサポートをはかる		●市議会のチェック機能を再興 ●市議会の活性化	●新鎌ケ谷を活性化し、近隣市からの集客を目指す ●北総線運賃の値下げ
民主	針貝かずゆき		●指定通学路の見直し	●メディアリテラシー教育の推進	●喜ばれる給食（食べ残し解消）						●非常勤職員問題解消
	泉川ようじ	●鎌ケ谷総合病院から貝殻山公園前までの3・3・16号線を早期整備 ●市内都市計画道路の速やかな着工や主要道路の改修	●北部小通学路整備、東中沢旧精工舎通り歩道整備、その他歩行者スペースのない道路を計画的に整備。通学路指定されている箇所は優先的に整備 ●軽井沢周回道路の早期開通		●子どもたちに対する自治会、PTA、行政、警察の見守り連携を強化	●防災備蓄品の速やかな配備 ●防災ハンドブック・地域ごとの避難所誘導マップを作成 ●避難所ごとの運営マニュアルを装備 ●南初富2丁目貯水池、鎌ケ谷2丁目排水設備早期完成	●鎌ケ谷2丁目ふれあいの森の早期開園 ●スポーツ広場、多目的広場を整備 ●中沢に多目的広場を新設し、ボール遊びが出来る公園の整備	●東武鎌ケ谷駅構内の点字ブロックの設置 ●バリアフリー施設が判るようマップを作成	●防犯ボランティア活動する団体を登録し連携する制度創設 ●学校開放に監視員を配置		●ベンチャービジネスに対して補助 ●空き店舗に新規出店を希望する方に上限を設けて改修費用の1/2の補助 ●移住促進 コミュニティバスの経路・ダイヤ見直し
	岩波はつみ	●初富交差点の拡幅と右折実現			●駅前送迎専用保育所の設置（短時間・夜間休日緊急保育）		●プールとジャブジャブ池を運動公園内に設置			●重要施策に市民が関与できるような仕組みを作る ●毎月タウンミーティングを主宰（毎月第一日曜日午前に実施中） ●移動投票所や駅前投票所等の代替策を検討。投票率の向上を目指す	●住宅都市にふさわしい省エネ・創エネ事業所の参入を促進 ●空き家を活用した新たなサービス産業を創出できるよう働きかける ●一人一役、就労の場を拡大
	勝又　勝	●新京成線高架事業の早期完成をはかる ●都市計画道路などの都市基盤整備	●通学路の整備	●学校施設やトイレの改修など教育環境の整備を推進	●通学時や夜間のパトロールなどにより安全確保をはかる ●子育て環境の整備	●避難所の備蓄品整備 ●地域排水などの治水対策の強化					●各駅周辺の整備や駅前広場の整備を推進
	芝田ひろみ	●粟野バイパスの早期整備 ●新鎌ケ谷地区から北初富地区を結ぶ都市計画道路の早期整備（鎌ケ谷総合病院の南から貝殻山公園入り口に至る道路400mの整備		●学校環境の改善	●保育環境の改善	●雨水貯留池整備		●地域包括ケアシステムの構策		●バランスの取れた財政運営	●企業誘致の推進
	中村じゅんいち	●国道464号の延伸 ●交差点の改良 ●道路の幅員拡大 ●生活道路への車両流入規制	●通学路の確保	●老朽化した学校設備の改善 （ボランティア利用）				●中核病院と開業医の連携 ●待ち時間・医療従事者の負担軽減	●空き教室を使った市民活動の場をつくる		

	原八郎		●道路整備		●乳幼児、子育ての大切さの啓蒙 ●企業に対し保育休暇を3年間義務化させる→実現できれば保育園は新設不要	●水質浄化設備の製造業者に河川敷を提供し、宣伝用モデル器を設置してもらう。費用は宣伝代として企業負担。		●予防医療・介護の推進 ・健康管理活動の啓蒙 ・ジェネリック医薬品の普及促進（医療費削減） ・認知症予防教室の拡充 ●健康診断の受診奨励 ●障がい者に国の補助制度を利用して事業をしてもらい、自立の道を押し開いてもらう援助		資金をかけずに実行できることを提案。	●市民共同事業の立ち上げ推進（中高年向け） ●市民ファンドを作り、ベンチャー企業を誘致 ●国の研究開発費や技術開発費の補助金を活用し、産業振興を推進
	松沢たけひと		●東中沢1・2・3・4丁目の境目にある交差点の改修 ●歩行者用スイッチの設置		●保育ママ制度の拡充保育所の増設 ●多子世帯における放課後児童クラブ負担金、学校給食費の減免制度の創設 ●退職教員による放課後自習教室の開設 ●ファミリーサポートセンターにおけるひとり親世帯に対する助成制度の創設	●公共インフラの老朽化に対する補修事業等に予算を重点化 ●雨水排水対策の早期実現	●東部地区児童センターを単独建設ではなく複合化・多機能化して設置 ●公共施設の再配置・統廃合	●介護予防・相談体制の充実 ●特別養護老人ホームを含めた福祉施設の増床		●市債残高の抑制 ●臨時財政対策発行可能額における満額発行の抑制 ●行政評価によって業務効率性を高める ●分かりやすい予算書の発行	
	三橋一郎									●市政について正しく市民に情報提供する	
	吉野良一	●新京成線の高架化を促進	●安心して登下校できる通学路整備	●小学校に続き、前中学校のエアコン設置 ●小中学校のトイレ環境改善 ●鎌ケ谷小学校の放課後児童クラブ整備	●待機児童ゼロに向けて、民間保育所の誘致	●南初富2丁目に雨水貯留施設を整備					●駅前の魅力を高める
	川上輝			●次世代を担う子どもたちを育てる		●安心・安全な住環境をつくる		●親やお年寄りを大切にする街づくり			●鎌ケ谷の価値を高める
共産	佐竹智之		●生活道路や通学路の改修と安全対策					●国民健康保険料の一人一万円引き下げ		●議会として「戦争立法（安保体制）」はやめよの表明	
	森谷　宏				●子育て支援	●地域の自治力向上 ●地域各所の治水対策と整備促進		●高齢者対策		●地域の声を市に届ける	●地域コミュニティーの活性化
	石神市太郎				●働く方、子育てする方の両立支援	●地域の実情に応じた防災対策		●認知症高齢者対策もふくめた地域づくり			●地域がつながり、地域力が一段と高まる街づくり ●自然を守り、環境に配慮した街づくり
	小泉　巌					●防災防犯活動	●東部地区に児童センターを作る				
	谷間保彦			●市民の文化活動や芸術鑑賞の提供で楽しい生活環境を作る		●自主防災活動との協働強化	●東部地区に児童センターを作る	●高齢者がより一層安心して生活できる街づくり			
	月野　隆明		●道路の整備	●通学環境の整備 ●教育行政の充実		●水害治水対策		●中核病院と医療体制の充実 ●高齢化社会への対応 ●福祉行政の充実			
	土屋　裕彦	●3.4.10号線や新京成線高架下側道の整備			●きらりホール前に保育園を新設し、アットホームママ制度を活用して待機児童の解消	●学校を最優先に公共施設の耐震化を促進 ●防災ネットワークを強化し、災害に強い町を作る	●総合運動公園、多目的グラウンドの充実をはかる			●行政改革 ①公共性②公共関与③民間委託④効率性⑤財源	